

様式1 **令和4年度 清瀬市立清明小学校 学校評価計画**

学校の教育目標	明るく豊かな心をもち 進んで学ぶ児童の育成 ○よく見つめよく考える子 ○親切で思いやりのある子 ○健康でたくましい子	育成を目指す資質・能力及び特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自分も他の人も大切にし、お互いに助け合う児童及び主体的に学習に取り組む児童の育成 ・児童の基礎的・基本的な学力を保障するための授業改善の実施 ・地域の物的・人的教材を生かした教育活動の展開 ・持続可能な社会づくりに向けた教育活動の実施 ・NPO法人と連携した補助学習「パワーアップタイム」の実施
目指す学校像(ビジョン)	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ楽しさがある学校・人とのかわりを大切に、仲良く助け合う優やささあふれる学校 ・心と体の健康づくりに取り組み、生き生きとした元氣あふれる学校・家庭及び地域に信頼される開かれた学校 		
【目指す学校像】	・学ぶ楽しさがある学校・人とのかわりを大切に、仲良く助け合う優やささあふれる学校		
【目指す児童・生徒像】	共に学び 共に育ち 笑顔あふれる清明の子		
【目指す教師像】	教育公務員としての使命感と責任感をもち、チーム清明小として何事にも挑戦する。		

前年度までの学校経営上の成果と課題

・全国学力調査結果から、知識及び技能、思考力・判断力・表現力は都との平均差が令和元年度と比較し、2～10ポイントに縮まった。また、国語や算数への関心、自己肯定感が都の基準より向上した。

・基礎的・基本的な学習内容が確実に定着しつつあるが、書くことについては令和元年度の全国学力調査と差が縮まっていない。書くことの力を児童に身に付けさせることが課題である。

柱	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標(評価基準)	成果指標(評価基準)
確かな学力の向上	基礎的・基本的な学力を定着させる。	児童に基礎的・基本的な内容を確実に定着させる。	朝学習年間計画に沿い、算数や国語の基礎的・基本的な内容の繰り返しの指導を推進する。算数では、習熟度別学習内容で指導に当たる。行事作文、単元ごとの振り返りを書くことに取り組む。	4 教員の自己評価で90%以上 3 教員の自己評価で80%以上 2 教員の自己評価で60%以上 1 教員の自己評価で60%未満	4 保護者の満足度が80%以上 3 保護者の満足度が70%以上 2 保護者の満足度が60%以上 1 保護者の満足度が60%未満
		児童が「わかる」「できる」授業づくりを充実させる。	学習のねらいを明確にし、めあて達成のための学習活動を工夫する。タブレット端末やICTを活用し、「分かる」「できる」授業づくりに取り組む。	4 教員の自己評価で90%以上 3 教員の自己評価で80%以上 2 教員の自己評価で60%以上 1 教員の自己評価で60%未満	4 保護者の満足度が80%以上 3 保護者の満足度が70%以上 2 保護者の満足度が60%以上 1 保護者の満足度が60%未満
豊かな心の育成	命や人権を大切にされた豊かな心を育成する。	組織的ないじめ防止対策を強化する。	月1回のアンケート、いじめ防止対策委員会を開催し、いじめの未然防止、早期発見、早期解決を図る。また、年3回実施のアセスを活用し児童の学級での様子を把握する。また、SOSの出し方教育を5年生以上で実施する。	4 教員の自己評価で90%以上 3 教員の自己評価で80%以上 2 教員の自己評価で60%以上 1 教員の自己評価で60%未満	4 保護者の満足度が80%以上 3 保護者の満足度が70%以上 2 保護者の満足度が60%以上 1 保護者の満足度が60%未満
	学校図書館の機能の充実させる。	児童に読書に親しませ、読書への関心を高める。	週1回の朝読書を担任も一緒に行う。年2回の読書旬間を充実させ、読書に対する意欲を高める。また、学校図書館支援員と連携し、ブックトークや読み聞かせ等を実施し、読書への関心を高める。	4 教員の自己評価で90%以上 3 教員の自己評価で80%以上 2 教員の自己評価で60%以上 1 教員の自己評価で60%未満	4 保護者の満足度が80%以上 3 保護者の満足度が70%以上 2 保護者の満足度が60%以上 1 保護者の満足度が60%未満
健やかな体の育成	健康の保持増進と体力の向上を図る	「食育を通じ」、よりよい食習慣の確立をする。	栄養職員と連携して毎日の給食指導や食育授業を通して、正しい食習慣を確立する。	4 教員の自己評価で90%以上 3 教員の自己評価で80%以上 2 教員の自己評価で60%以上 1 教員の自己評価で60%未満	4 保護者の満足度が80%以上 3 保護者の満足度が70%以上 2 保護者の満足度が60%以上 1 保護者の満足度が60%未満
		運動の特性に親しみ、運動の習慣を身に付けさせる。	体育の学習においてコーディネーショントレーニングを取り入れ、体力の向上を図る。本校の課題である柔軟性の向上に向け、授業で柔軟運動を取り入れていく。	4 教員の自己評価で90%以上 3 教員の自己評価で80%以上 2 教員の自己評価で60%以上 1 教員の自己評価で60%未満	4 保護者の満足度が80%以上 3 保護者の満足度が70%以上 2 保護者の満足度が60%以上 1 保護者の満足度が60%未満
特別支援教育の充実	「できる喜び・分かる楽しさ」を味わわせる。	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学習環境を整備する。	特別支援教室の教員と連携し、研修会を実施するなど、教員一人一人がユニバーサルデザインの視点を取り入れた教室環境づくりを行う。	4 教員の自己評価が90%以上 3 教員の自己評価が80%以上 2 教員の自己評価が60%以上 1 教員の自己評価が60%未満	4 保護者の満足度が80%以上 3 保護者の満足度が70%以上 2 保護者の満足度が60%以上 1 保護者の満足度が60%未満
		ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善を推進する。	特別支援教室担任等と連携し、児童の実態を適切に把握するとともに、教員間で情報を共有し、個に応じた支援方法や指導を充実させる。	4 教員の自己評価で90%以上 3 教員の自己評価で80%以上 2 教員の自己評価で60%以上 1 教員の自己評価で60%未満	4 保護者の満足度が80%以上 3 保護者の満足度が70%以上 2 保護者の満足度が60%以上 1 保護者の満足度が60%未満
本校の特色	ユネスコスクールとして持続可能な社会づくりに向けた教育を推進する。	生活科や総合的な学習の時間を要として、問題解決的な学習や体験的な活動を充実させ、児童が主体的に学ぶと共に思考力・判断力・表現力を育成する。	地域の豊富な教材を活用し、体験的な活動を取り入れることで、児童が設定した課題について探究する学習を展開できるよう、授業改善を行う。	4 教員の自己評価で90%以上 3 教員の自己評価で80%以上 2 教員の自己評価で60%以上 1 教員の自己評価で60%未満	4 保護者の満足度が80%以上 3 保護者の満足度が70%以上 2 保護者の満足度が60%以上 1 保護者の満足度が60%未満
		学校支援本部と連携し、地域の教育資源を生かしたESD教育を推進し、地域愛を育む。	「下宿囃子」「円通寺ふせぎ」「ピオトブ公園」「柳瀬川体験学習」等、地域の方から話を聞いたり、実際に体験したりすることを通じ、地域に親しみをもたせる。また、今あるものをよりよく未来につなげる心を育成する。	4 教員の自己評価で90%以上 3 教員の自己評価で80%以上 2 教員の自己評価で60%以上 1 教員の自己評価で60%未満	4 保護者の満足度が80%以上 3 保護者の満足度が70%以上 2 保護者の満足度が60%以上 1 保護者の満足度が60%未満